

1 群馬県渋川市の取り組み状況【公表済】

大同特殊鋼株の鉄鋼スラグの使用状況及び分析試験結果について

渋川スカイランドパーク第2、第6駐車場補修工事に際し、路盤材として使用されていたスラグ砕石に基準値を超える「六価クロム」及び「ふっ素」が含まれていることが判明。

市がこれまでに行った工事において、スラグ砕石が使用されている箇所を調査したところ、市内の全38工事でスラグ砕石の使用が確認され、全38工事のスラグ砕石と土壤に含まれる、六価クロム及びふっ素の分析試験を行った。

38工事のスラグ砕石及び土壤について分析試験の結果、スラグ砕石では35工事、土壤については28工事において、六価クロム又はふっ素が環境基準を超過していることが判明。(スラグ砕石使用実態調査結果一覧参照)

調査結果を群馬県環境森林部に報告。

群馬県環境森林部環境保全課により、市が調査した38工事中、土壤から基準値を超えるふっ素又は六価クロムが検出された、28工事周辺約2,000戸を戸別訪問、飲用井戸の有無を調査。飲用井戸及び周辺井戸43本の水質検査を実施し、環境基準値内であることを確認。

2 現在の調査状況

大同特殊鋼株への聞き取り調査等について

現在、国、県と同様に、大同特殊鋼株への聞き取り調査により鉄鋼スラグが混入した砕石の使用箇所調査のほか、鉄鋼スラグと類似する材料が使用されている新たな工事箇所の追加調査を実施中。

3 今後の予定

大同特殊鋼株への聞き取り調査による鉄鋼スラグが混入した砕石の使用箇所調査の結果、同社から鉄鋼スラグを出荷した記録があることが判明した工事の施工箇所において、必要に応じて分析調査を実施する。調査結果については、これまでと同様群馬県環境森林部に報告し、助言を得ながら本連絡会議と連携し対応したい。